

福井工業大学

2020（令和2）年度 卒業生満足度アンケート調査 結果報告

令和 3年 4月



福井工業大学
Fukui University of Technology

教学IR委員会

1.調査概要

今回の卒業生満足度調査アンケートの実施概要は以下の通りです。

調査対象：令和3年3月卒業生(学部・大学院) 514 名

調査方法：学生が遠隔授業の受講や大学・教員との連絡手段として使用している
LMS(Learning management system)の「manaba」を用いて調査。

※今年度から調査方法を紙からWebに変更

調査期間：令和3年1月下旬～2月中旬

回収数：表1の通り

表1 : 学科ごとのアンケート回収数および回収率

学 科 名		計		回収率
		卒業生数	回収数	
工 学 部	電 気 電 子 工 学 科	77	76	98.7%
	機 械 工 学 科	82	79	96.3%
	建 築 土 木 工 学 科	70	69	98.6%
	原 子 力 技 術 応 用 工 学 科	17	17	100.0%
環境情報学部	環 境 ・ 食 品 科 学 科	50	50	100.0%
	経 営 情 報 学 科	98	98	100.0%
	デ ザ イ ン 学 科	54	54	100.0%
スポーツ健康科学部	ス ポ ー ツ 健 康 科 学 科	66	62	93.9%
計		514	505	98.2%

2018年度	544	530	97.4%
2017年度	541	507	93.7%

※2019年度は新型コロナウイルス感染症のため学位記授与式でのアンケート実施は中止

2.調査項目

- 1) 大学における学びの満足度について
- 2) 大学生活における取り組みについて
- 3) 英語教育プログラム「SPEC」の評価
- 4) 卒業生として知人への本学の進学の勧めについて
- 5) 卒業後の進路に対する満足度
- 6) 大学生活の満足度

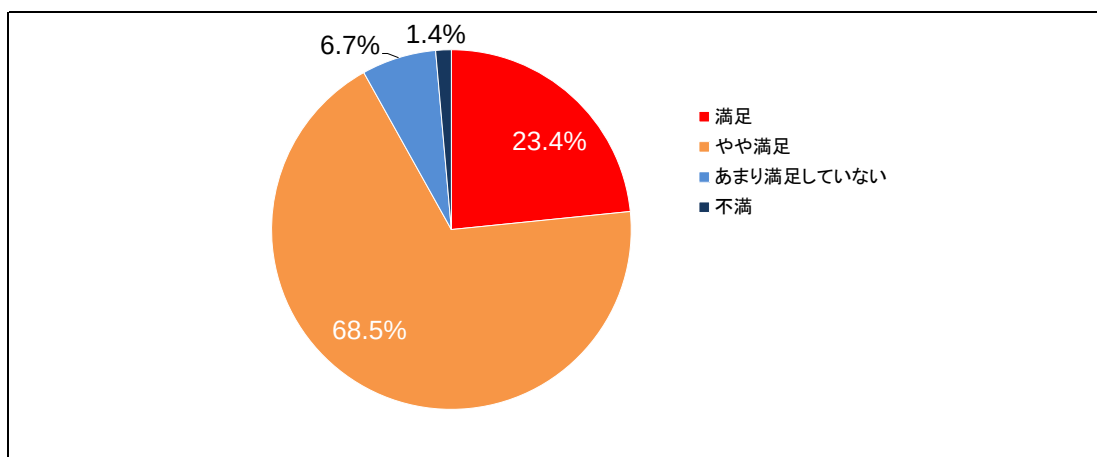
3. 調査の集計結果

1)-1 大学における「学び」についての満足度をお聞かせください。

満足している・やや満足している**91.9%**

(2018年実施アンケート 91.3%)

(2017年実施アンケート 90.9%)



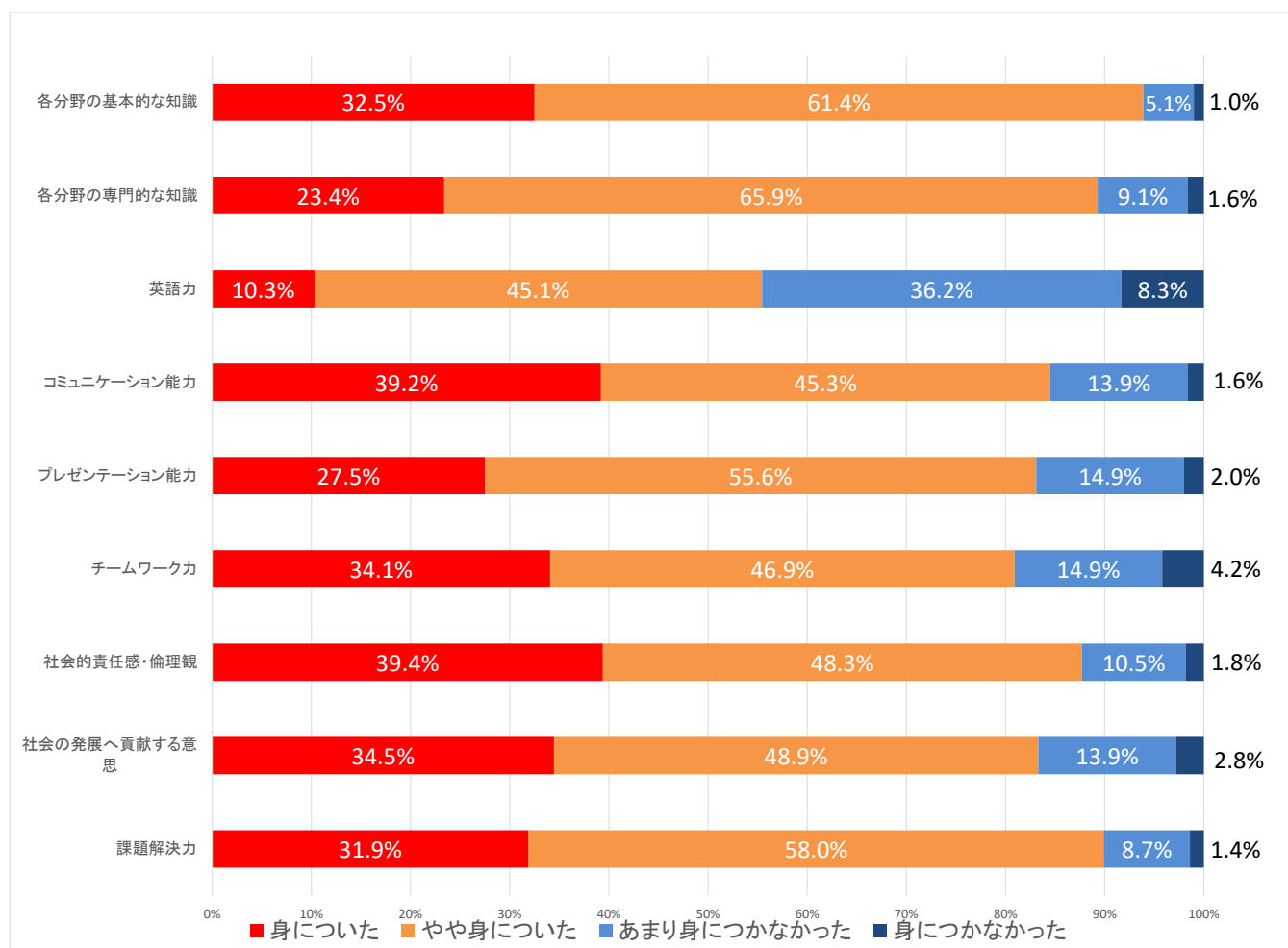
項目	E	M	A	N	F	K	D	S	大学院	合計
満足	18.4%	25.3%	30.4%	58.8%	18.0%	17.3%	24.1%	22.6%		118 23.4%
やや満足	75.0%	65.8%	60.9%	41.2%	80.0%	69.4%	70.4%	67.7%		346 68.5%
満足 + やや満足	93.4%	91.1%	91.3%	100.0%	98.0%	86.7%	94.5%	90.3%		464 91.9%
満足 + やや満足(2018年度)	85.3%	91.8%	91.7%	94.1%	94.6%	83.7%	97.4%	97.0%	100.0%	810 91.3%
満足 + やや満足(2017年度)	87.4%	82.7%	89.0%	84.8%	81.3%	87.5%	82.3%	100.0%	78.9%	461 90.9%
満足 + やや満足(2016年度)	92.8%	85.6%	91.9%	100.0%	87.5%	92.3%	92.5%	91.7%	100.0%	425 90.8%
あまり満足していない	5.3%	5.1%	5.8%	0.0%	2.0%	12.2%	5.6%	9.7%		34 6.7%
不満	1.3%	3.8%	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%		7 1.4%

「満足している」(23.4%、前回比－8.7pt)、「やや満足している」(68.5%、昨年比＋9.3pt)を合わせ、

91.9%(昨年比＋0.6pt)が、本学での学びについて満足しているという結果となりました。

「あまり満足していない」「不満」という回答(8.1%、昨年比－0.6pt)に対しては、率直な意見・提案として耳を傾け、今後の改善に生かしていく必要があります。

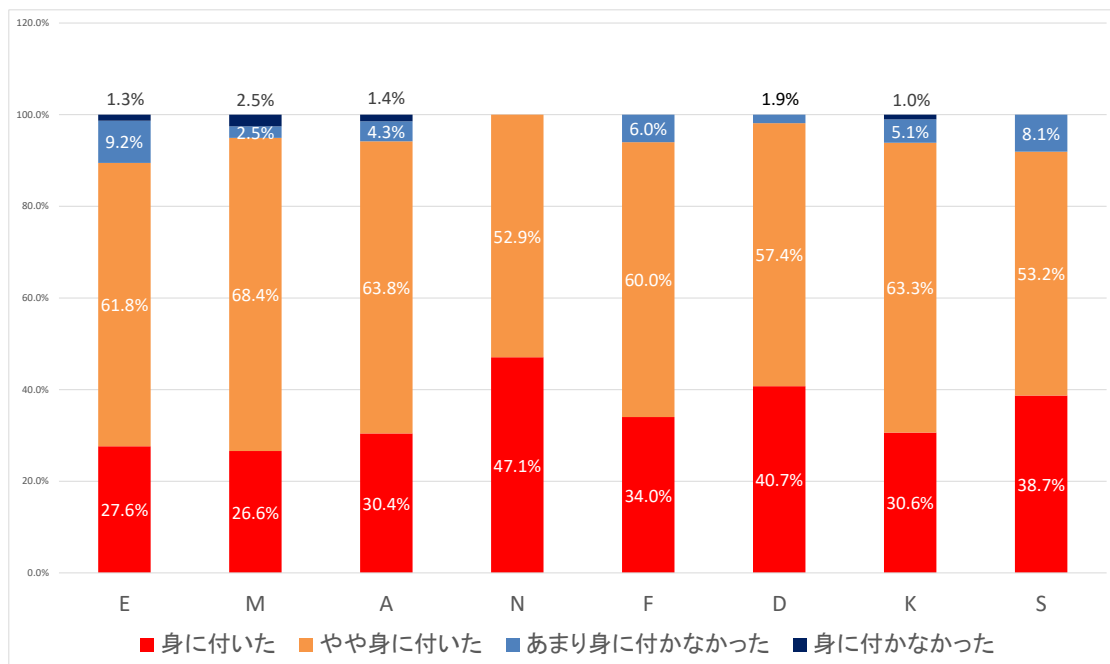
1)-2 大学の「学び」を通じて身についた能力についてお聞かせください。



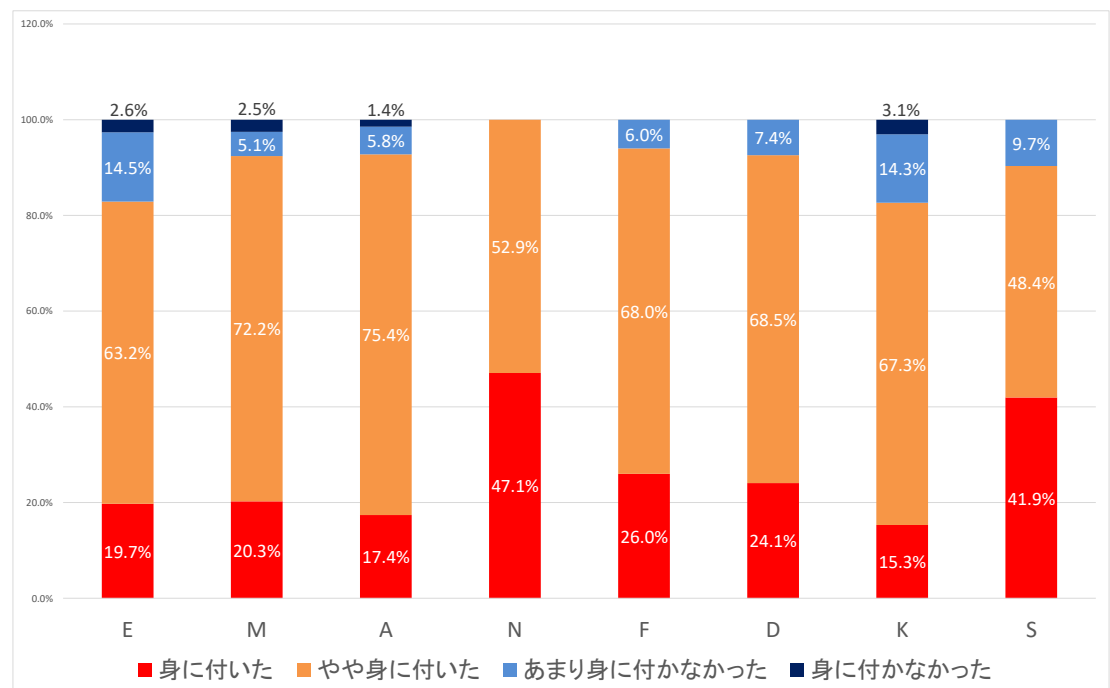
学部・学科のディプロマ・ポリシーで学生に求める資質・能力の達成度について、学生がどう感じているかを調査しました。

「身についた」と「やや身についた」の合計は、「各分野の基本的な知識(93.9%)」「各分野の専門的な知識(89.3%)」「課題解決力(89.9%)」という結果になりました。その他項目でも能力を身につけたと感じている学生が多い一方で、英語力においては「あまり身につかなかった」と「身につかなかった」の合計が44.5%という結果になりました。今後、英語力向上の取り組みが課題となってくると言えます。

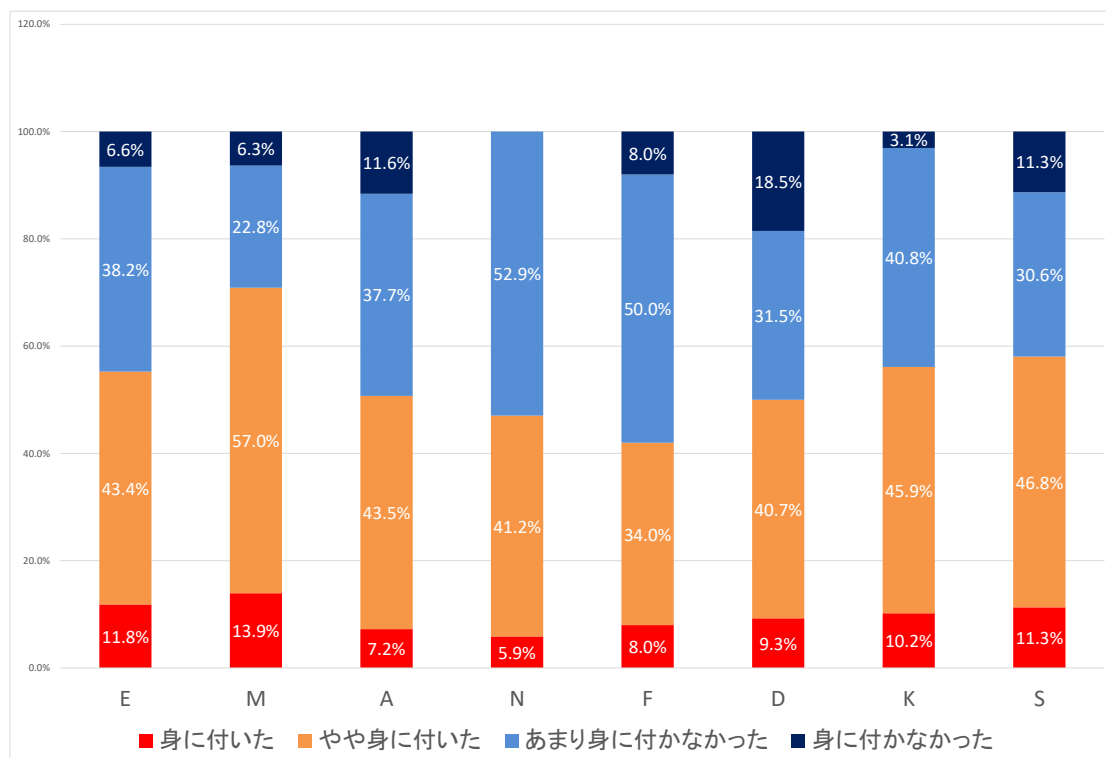
1) -2-1 各分野の基本的な知識



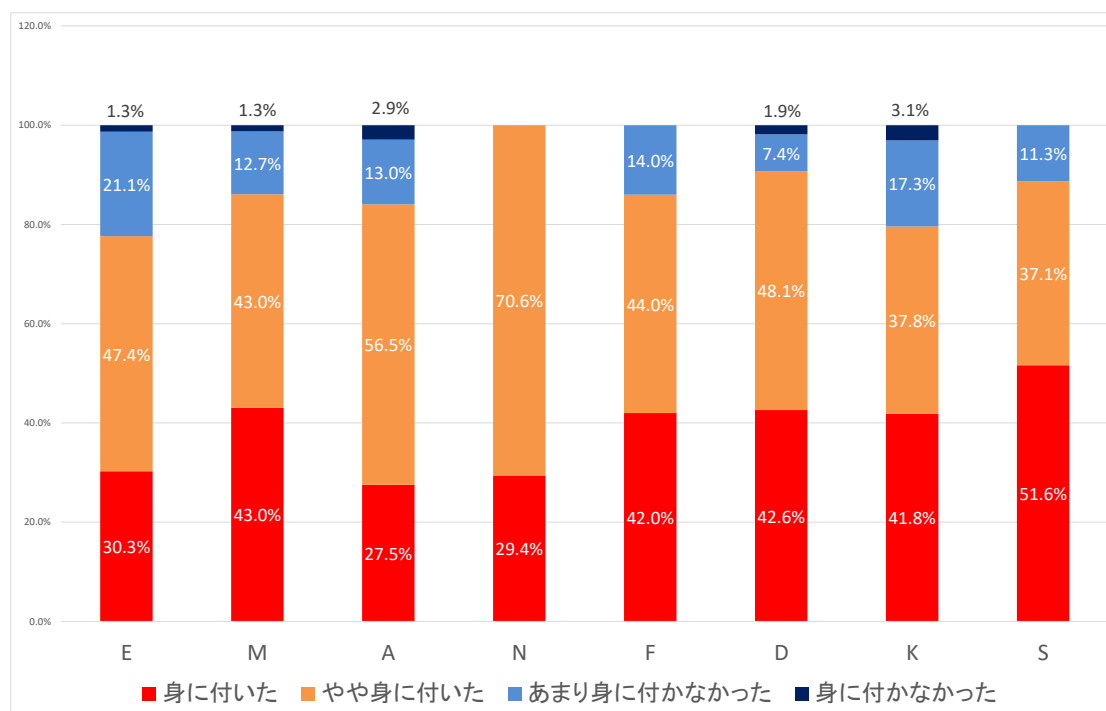
1) -2-2 各分野の専門的な知識



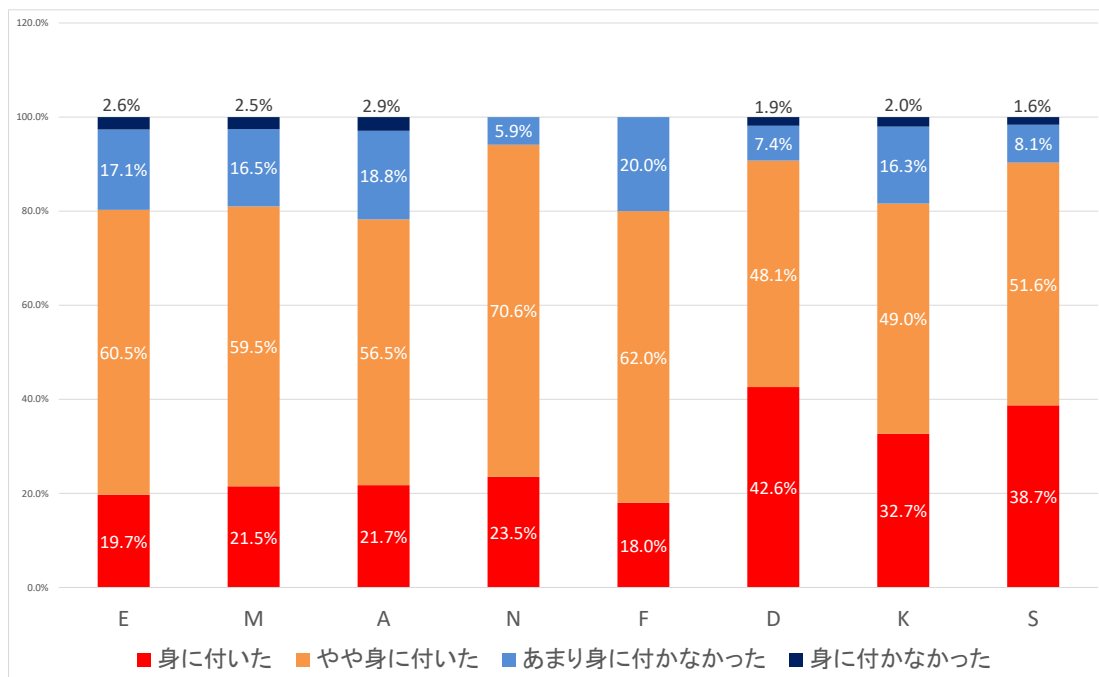
1) -2-3 英語力



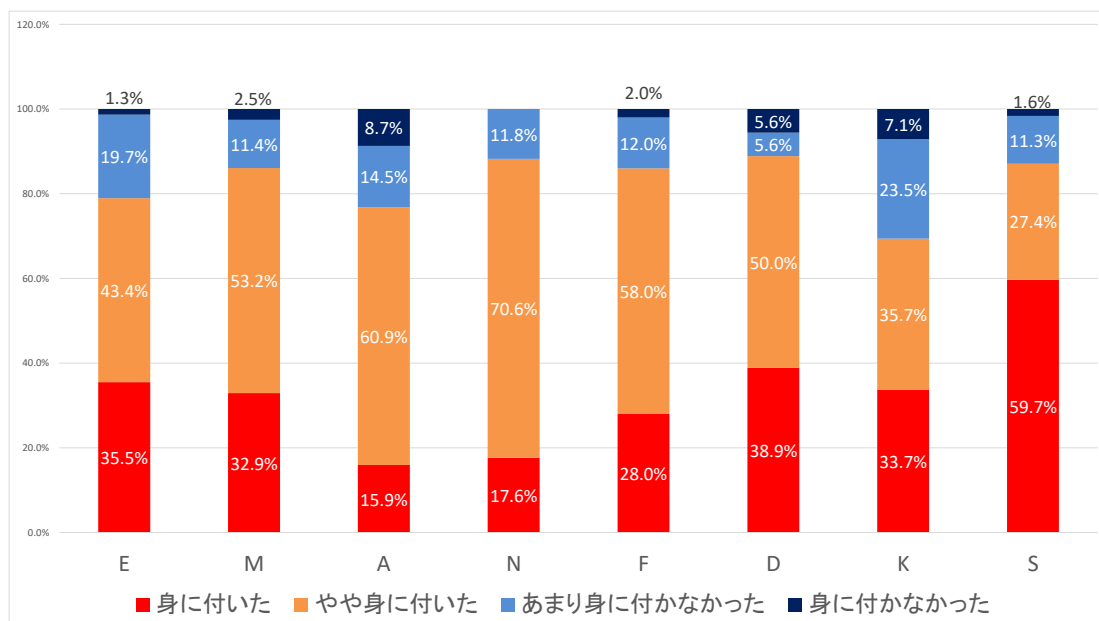
1) -2-4 コミュニケーション能力



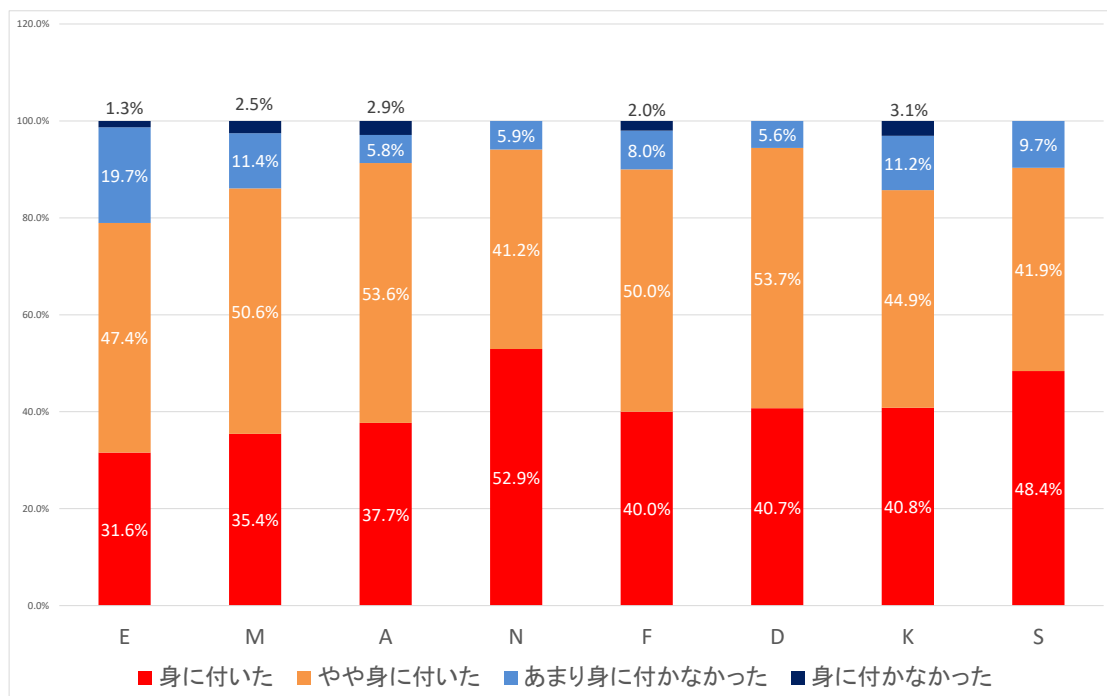
1) -2-5 プレゼンテーション能力



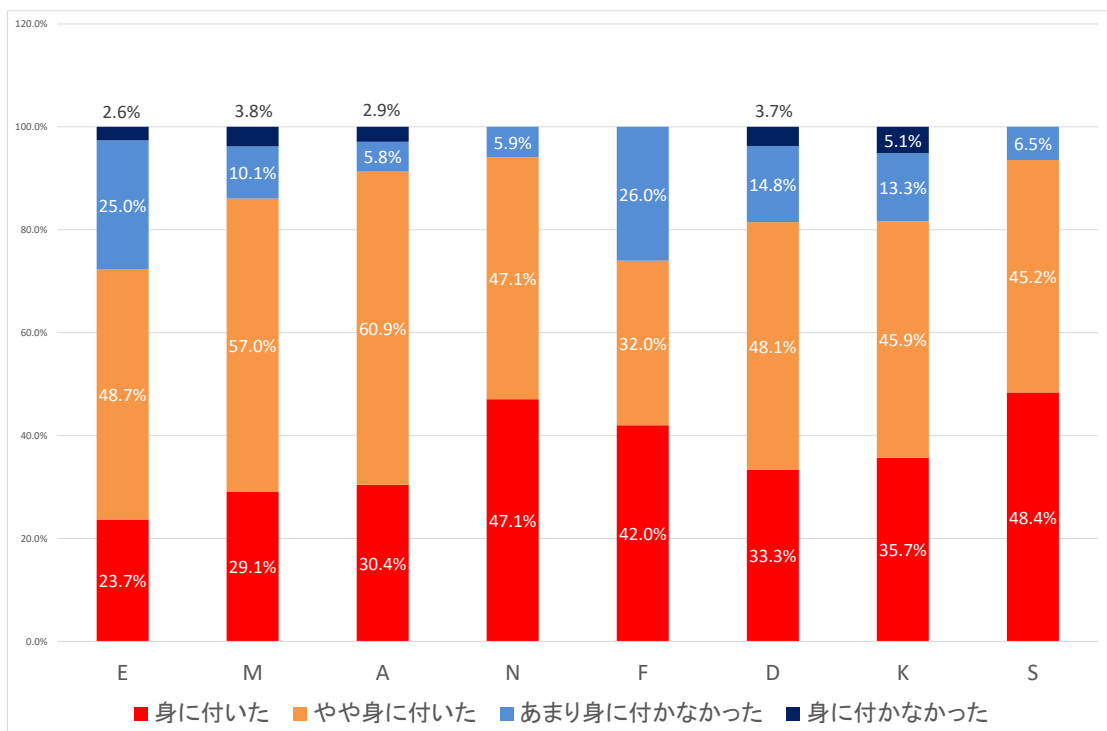
1) -2-6 チームワーク力



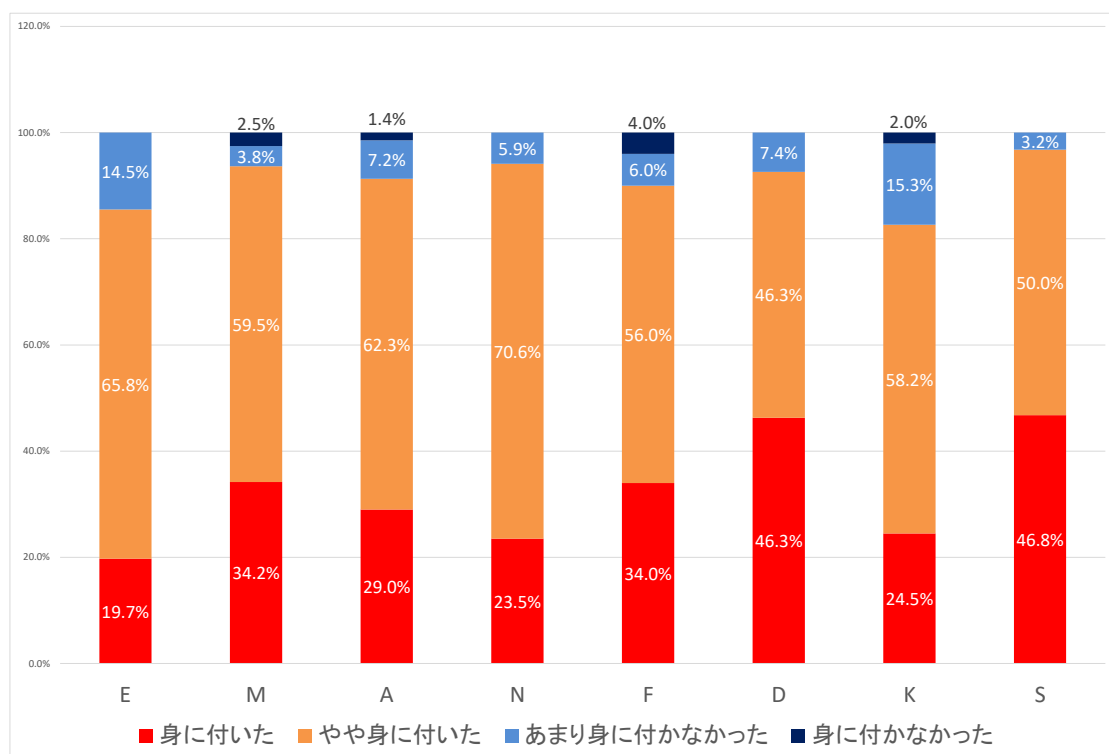
1) -2-7 社会的責任感・倫理観



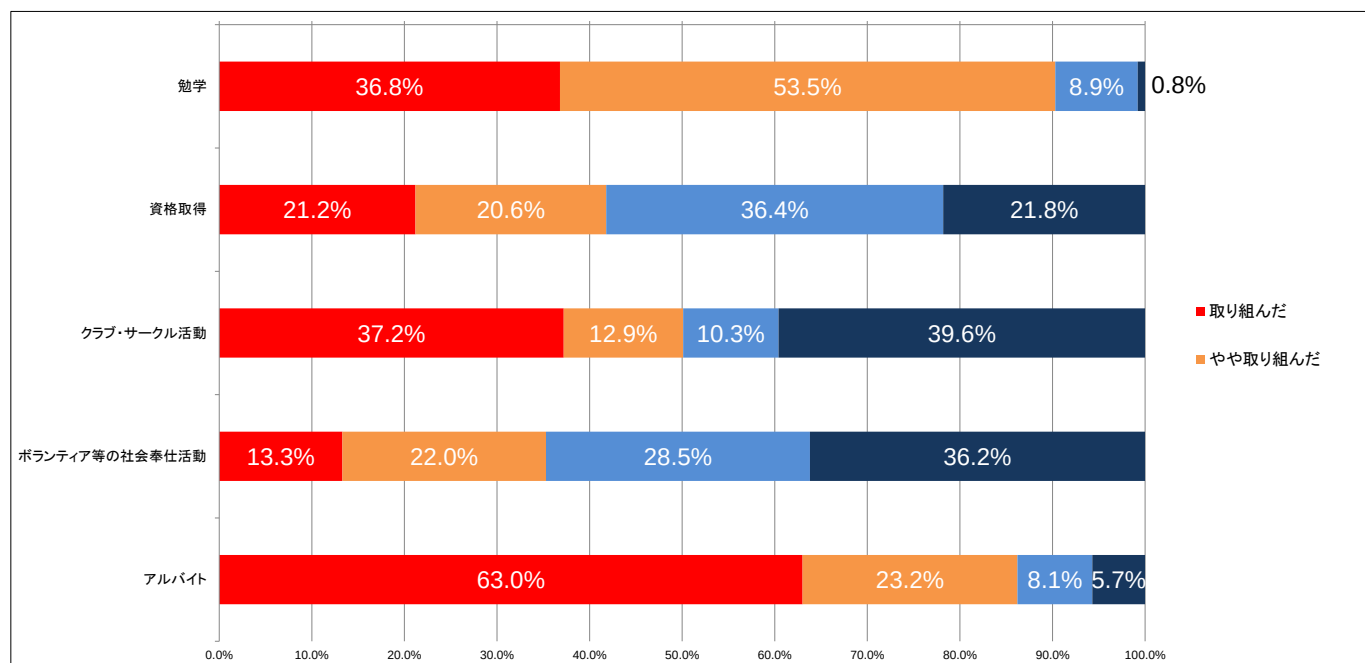
1) -2-8 社会の発展へ貢献する意思



1) -2-9 課題解決力

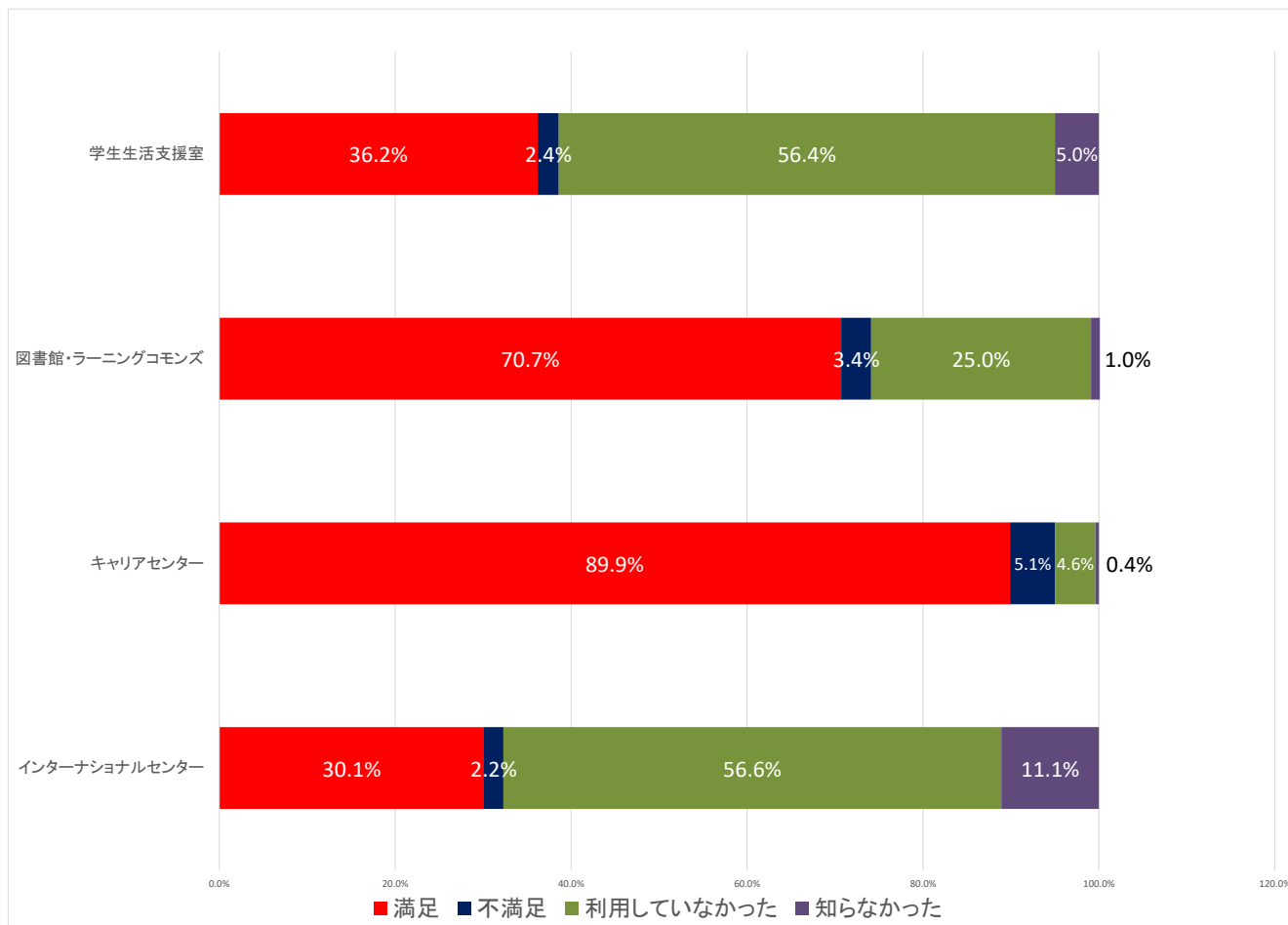


2) 大学生活において、次のことに取り組みましたか。

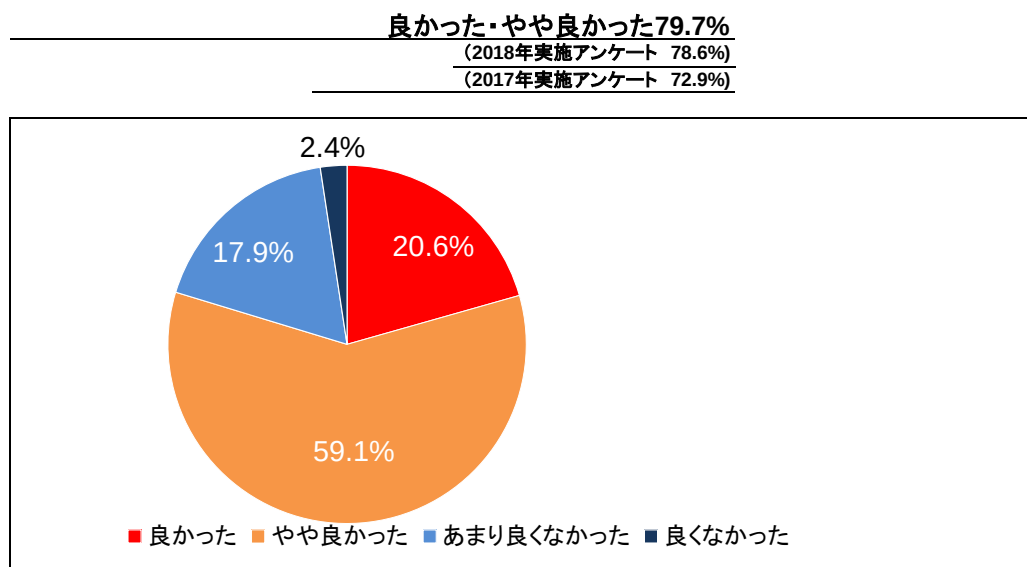


「取り組んだ」と「やや取り組んだ」の合計は、「勉学(90.3%)」と「アルバイト(86.2%)」が上位を占め、直近2年間と同様の結果となりました。また、クラブ・サークル活動が45.4%(2018)→50.1%(2020)、ボランティア等の社会奉仕活動が28.8%(2018)→35.3%(2020)と伸びており、例年と比較しても課外活動に取り組んだ卒業生の多かったことが特徴的です。

3) 以下の施設の支援・サービスの満足度をお聞かせください。



4) 英語教育プログラム「SPEC(※)」について評価してください。



(※) 英語プログラム(Special Program for English Communication)。

「使える」「伝わる」英語を身に付ける本学独自のプログラム。

「良かった」「やや良かった」の割合が79.8%と2018年度と比較し約1.2%上昇しています。

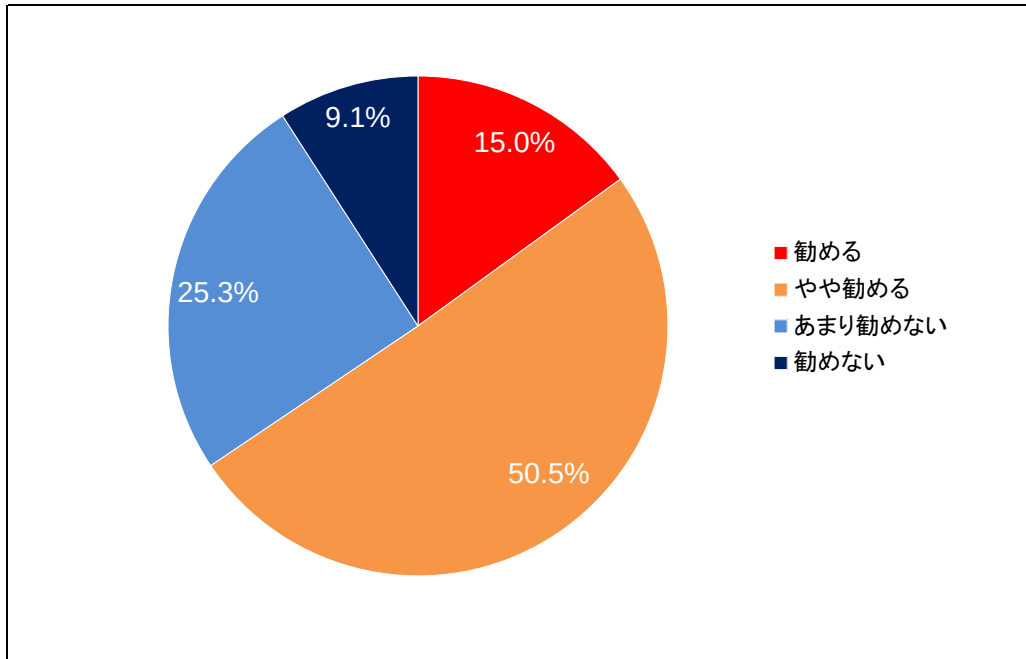
外国人教員数が増加し、各教員が熱心に英語教育を行っていることがこの結果に繋がっているものと考えます。

5) 知人に福井工業大学の進学を勧めたいと思いますか。

勧めたい・やや勧めたい65.5%

(2018年実施アンケート 66.6%)

(2017年実施アンケート 68.7%)



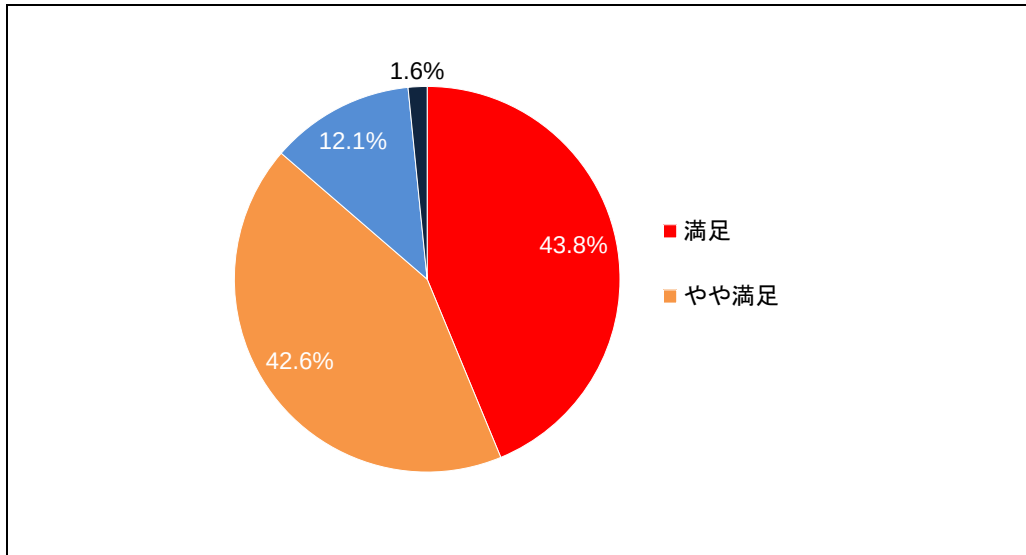
「勧めめる」「やや勧めめる」と回答した学生の中で最も多かった理由は「就職実績(39.9%)」でした。

「勧めめない」「あまり勧めめない」と回答した学生の中で最も多かった理由は「キャンパスの雰囲気(43.7%)」でした。

項目	E	M	A	N	F	K	D	S	大学院	合計
勧めめる	9.2%	17.7%	18.8%	29.4%	16.0%	16.3%	5.6%	16.1%		76 15.0%
やや勧めめる	50.0%	53.2%	46.4%	58.8%	46.0%	44.9%	61.1%	53.2%		255 50.5%
勧めめる+やや勧めめる	59.2%	70.9%	65.2%	88.2%	62.0%	61.2%	66.7%	69.3%		331 65.5%
勧めめる+やや勧めめる (2018年度)	64.0%	68.0%	68.1%	82.4%	66.1%	55.2%	68.4%	70.1%	85.7%	353 66.6%
勧めめる+やや勧めめる(2017年度)	62.9%	68.0%	68.1%	100.0%	67.9%	56.3%	89.7%	73.3%	77.8%	351 68.7%
勧めめる+やや勧めめる(2016年度)	68.1%	74.2%	74.2%	100.0%	72.3%	70.8%	55.0%	68.3%	76.9%	332 71.1%
あまり勧めめない	25.0%	17.7%	29.0%	11.8%	28.0%	30.6%	22.2%	27.4%		128 25.3%
勧めめない	15.8%	11.4%	5.8%	0.0%	10.0%	8.2%	11.1%	3.2%		46 9.1%

6) 卒業後の進路に対する満足度

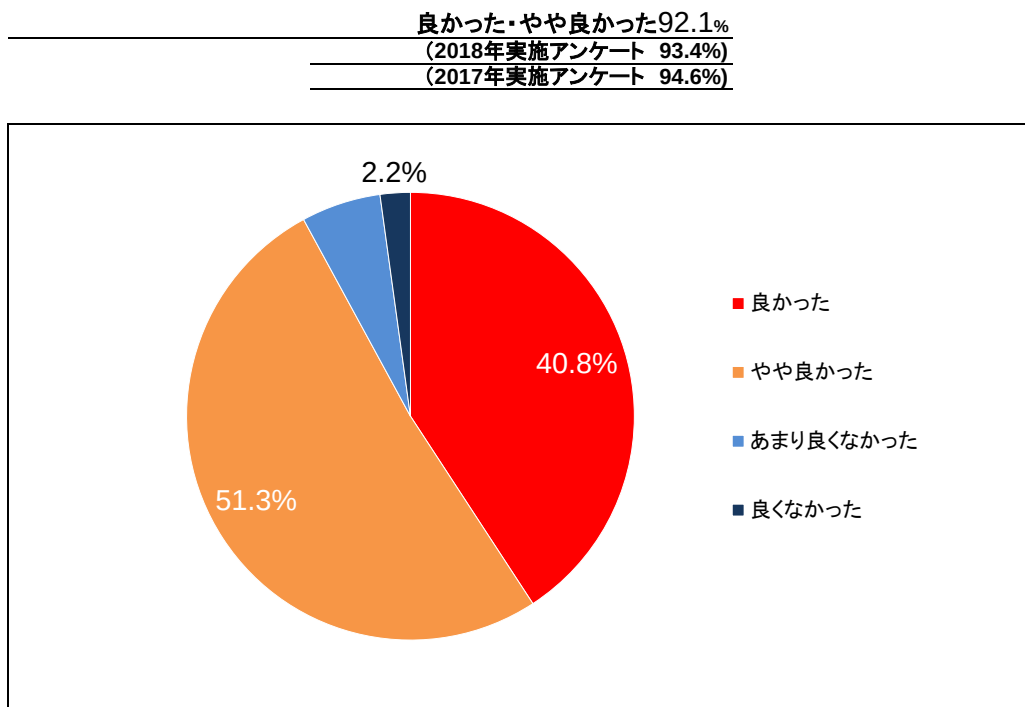
満足・やや満足86.4%
(2018年実施アンケート 89.8%)



項目	E	M	A	N	F	K	D	S	大学院	合計	
満足	42.1%	51.9%	53.6%	47.1%	40.0%	36.7%	29.6%	50.0%		221	43.8%
やや満足	42.1%	43.0%	40.6%	52.9%	44.0%	36.7%	55.6%	38.7%		215	42.6%
満足+やや満足	84.2%	94.9%	94.2%	100.0%	84.0%	73.4%	85.2%	88.7%		436	86.4%
満足+やや満足(2018年度)	92.0%	93.8%	94.4%	94.1%	83.9%	75.9%	97.4%	92.5%	95.2%	476	89.8%
満足+やや満足(2017年度)	93.3%	93.0%	97.2%	100.0%	91.1%	87.3%	93.1%	85.0%	100.0%	471	92.2%
あまり満足していない	14.5%	1.3%	4.3%	0.0%	16.0%	25.5%	13.0%	9.7%	4.8%	37	7.0%
不満	1.3%	3.8%	1.4%	0.0%	0.0%	1.0%	1.9%	1.6%	0.0%	4	0.8%

「満足」「やや満足」の合計が86.4%となりました。新型コロナウイルス感染症の影響で就職活動も厳しさが増しております。高い満足度を維持できるようキャリアセンターを中心に今後も丁寧な支援を行っていく必要があります。

7) 大学生活を総合的に考えた場合、本学を卒業して、良かったと感じていますか。



「良かった」「やや良かった」の合計は92.1%(前回比－1.3pt)という結果となりました。
多くの卒業生は、総合的に本学を卒業してよかったと感じていると言えます。

4. 最後に ～ まとめ

今年度より紙媒体での調査ではなくmanabaを利用したWEB調査に変更してアンケートを実施し、高い回答を得ることができました。
また、ディプロマ・ポリシーに明記している、各学部・学科が期待する大学4年間の「学び」の達成度(身に付いたかどうか)について、卒業生自身がどう感じているか調査をする設問を設けました。
これまでの調査と同様、概ね各設問において、高い満足度を示す結果となりました。この結果は高い就職率に象徴されるように、学生自身の頑張りを反映したものであることに加え、本学のFD・SD活動がうまく機能していることの証であるといえます。
本学独自の英語教育プログラム「SPEC」の評価についても高い満足度を示しており、4年間を通したカリキュラムにより地域と世界で活躍できる人材を目指し、英語コミュニケーションは必須であり、さらなるプログラムの充実も必要となってきました。
今回得られた卒業生の貴重な声を大学・学園全体で真摯に受け止め、これからの改善と発展のために生かしていく必要があります。